



平成 14 年 8 月 1 日

各 位

会 社 名 株式会社レッグス
代表者の役職名 代表取締役社長 内川 淳一郎
(登録銘柄・コード番号 4286)
問い合わせ先 取締役管理グループリーダー 平賀 一行
T E L 03-3408-3090

中間業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 14 年 2 月 15 日付決算短信において公表した平成 14 年 12 月期（平成 14 年 1 月 1 日～平成 14 年 6 月 30 日）の中間業績予想を下記の通り修正いたしますのでお知らせいたします。

1. 平成 14 年 12 月期連結中間業績予想数値の修正
(平成 14 年 1 月 1 日～平成 14 年 6 月 30 日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	2,527	142	80
今回修正予想 (B)	2,510	212	118
増減額 (B-A)	17	70	38
増 減 率 (%)	0.7	49.3	47.5
(ご参考)			
前期実績 (平成13年6月中間期)	2,650	258	142

2. 平成 14 年 12 月期単体中間業績予想数値の修正
 (平成 14 年 1 月 1 日 ~ 平成 14 年 6 月 30 日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	1,947	142	90
今回修正予想 (B)	2,068	208	119
増減額 (B-A)	121	66	29
増減率 (%)	6.2	46.5	32.2
(ご参考) 前期実績 (平成13年6月中間期)	1,875	183	98

3. 連結通期見通し

当中間期の売上高はほぼ予想通りに推移し、当初の予想である売上高 2,527 百万円に対し 99.3%の達成率となる見込であります。また、経常利益、当中間期純利益においては、それぞれ 142 百万円、80 百万円の当初予想に対し、経常利益 149.3%、当中間期純利益 147.5%の達成率となる見込であります。これは、商品企画事業の粗利益率が当初の予想を上回ったことによるものであります。

しかし、通期の予想につきましては当初の予想を変更せず、売上高 5,517 百万円、経常利益 404 百万円、当期純利益 230 百万円としております。理由として、当社が属する広告業界は、下半期以降も回復の見込みが依然不透明な状況にあり、顧客企業の販売促進予算の減少や業界内の価格競争の激化等が予想されるためであります。

以上